

あらゆる場面で音のコントロールを可能にするイヤークリアブランド Loop と
マクラーレン・フォーミュラ 1 チームがパートナーシップ契約を締結
精密なエンジニアリングと音の革新を融合させ、
パフォーマンス向上と回復をサポートするコラボ製品を発売

音のコントロールであらゆる日常を整えるベルギー発イヤークリアブランド Loop は、F1 の歴史で最も名高いチームのひとつであるマクラーレン・フォーミュラ 1 チームのパートナーシップ契約を締結しました。パートナーシップに伴い、コラボレーション製品の「McLaren Formula 1 Team x Loop Switch™ 2」を本日 2025 年 4 月 1 日（火）より日本で発売いたします。



OFFICIAL EARPLUG



「McLaren Formula 1 Team x Loop Switch™ 2」について

「McLaren Formula 1 Team x Loop Switch™ 2」は、熱気溢れる F1 レースの環境から日常生活まで、あらゆる環境において音を最適化しコントロールすることが可能なイヤークリアです。本製品は、マクラーレン・フォーミュラ 1 チームが過酷な F1 シーズンを通してエリートパフォーマンスを発揮するための集中力と回復をサポートし、精密な音のコントロールを調整できるように設計されています。ノイズリダクションのレベルは 3 つのモードから選ぶことができ、カラーはマクラーレンの象徴的なパパイアオレンジを採用しています。価格は 9,490 円（税込）で販売します。

1. 「Quiet」「Experience」「Engage」の 3 つのモードでシームレスな音のコントロールを達成：

- **Quiet Mode (26 dB SNR)**：トレーニングや試合中に集中力を高め、パフォーマンスゾーンに入るサポートをします。旅行で騒音の多い移動時間に気になる音を軽減し、安らぎの体験を提供します。
- **Experience Mode (23 dB SNR)**：完璧な音のバランスと耳を保護しながら、ライブやコンサートイベントのスリルやエネルギーを楽しめるモードです。
- **Engage Mode (20 dB SNR)**：背景音をフィルタリングし、会話の明瞭さを維持。会議や社交的な環境に最適です。

■ Loop 共同創設者 デイミトリ・オのコメント

「Loop では、人々が音を活用して最大限の可能性を引き出す方法を革命的に変えています。マクラーレン・フォーミュラ 1 チームとのこのパートナーシップは、精密さとパフォーマンスへの共通のコミットメントを組み合わせ、あらゆる環境で卓越性を引き出す革新的なソリューションを生み出しています。」

■ マクラーレン・フォーミュラ 1 チーム Co-CCO マット・デニントン

「Loop とのパートナーシップは、パフォーマンスへのコミットメントとチームにあらゆるアドバンテージを提供するという私たちの姿勢を体現しています。Loop のイヤークリップとマクラーレン・フォーミュラ 1 チームは、精密なデザインへの情熱を共有しており、このコラボレーションは私たちのチームとファンの両方にとって、真にユニークなものを提供します。」

Loop について

Loop は、ベルギーで誕生したスタイリッシュなイヤークリップブランドです。アントワープに本社を置き、アムステルダム、ニューヨークにオフィスを構えています。現在までに 800 万以上の商品を販売し、150 カ国以上、700 万人を超える人々に愛用されています。

Loop は、2018 年以降 15,275%の売上成長を記録し、「2024 年世界で最も革新的な企業」リストに選ばれ、「世界で最も革新的な企業 50 社」の 18 位にもランクインしました。<https://www.loopearplugs.jp/>

マクラーレン・フォーミュラ 1 チームについて

マクラーレン・フォーミュラ 1 チームは、1963 年にレーシングドライバーのブルース・マクラーレン (Bruce McLaren) によって設立されました。チームは 1966 年に初めて F1 レースに参加しました。それ以来、マクラーレン・フォーミュラ 1 チームは F1 世界選手権で 21 回、F1 グランプリで 189 回、インディ 500 で 3 回、ル・マン 24 時間レースで初出場初優勝を達成しています。

マクラーレン・フォーミュラ 1 チームは 5 つのレーシングシリーズに参加しています。FIA F1 世界選手権では、マクラーレン F1 チームのドライバーとしてランド・ノリス (Lando Norris) とオスカー・ピアストリ (Oscar Piastri) が参戦。NTT インディカーシリーズでは、アロー・マクラーレンのドライバーとしてパト・オワード (Pato O'Ward) 、ノーラン・シーゲル (Nolan Siegel) 、クリスチャン・ルンドガード (Christian Lundgaard) が参戦。ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権には、NEOM マクラーレンフォーミュラ E チームのドライバーとしてサム・バード (Sam Bird) とテイラー・バーナード (Taylor Barnard) が参戦しています。また、F1 アカデミーには、ロディン・モータースポーツとドライバー育成プログラムのメンバーであるエラ・ロイド (Ella Lloyd) とともに参戦しています。さらに、F1 シムレーシング世界選手権には、マクラーレン・シャドウとしてルーカス・ブレイクリー (Lucas Blakeley) 、ウィルソン・ヒューズ (Wilson Hughes) 、アルフィー・ブッチャー (Alfie Butcher) が参戦しています。

マクラーレンは、このスポーツにおける持続可能性のチャンピオンであり、国連の「UN Sports for Climate Action Commitment」への署名者でもあります。2040 年までに正味ゼロを達成すること、そしてモータースポーツ業界における多様性と包括性を育むことに取り組んでいます。[マクラーレン・フォーミュラ 1 チーム - 公式ウェブサイト](#)